

次期病院事業交付金（一般会計繰入金）について

1 平成26年度繰入額

単位：千円

| 項目 | 総務省通知 | 中央病院 | 厚生病院 | 計 |
|-----------------------|----------|------------------|----------------|------------------|
| 企業債償還利子 | 第7-1 | 57,744 | 67,418 | 125,162 |
| 結核病床確保経費 | 第7-4 | 117,579 | 0 | 117,579 |
| 感染症医療確保経費 | 第7-6 | 35,860 | 22,672 | 58,532 |
| リハビリテーション医療経費 | 第7-7 | 50,019 | 49,322 | 99,341 |
| 周産期医療確保経費 | 第7-8 | 6,858 | 0 | 6,858 |
| 救急医療確保経費 | 第7-10 | 73,613 | 12,654 | 86,267 |
| 救命救急センター運営費 | 第7-10 | 222,968 | 0 | 222,968 |
| I C U 運営費 | 第7-10 | 0 | 67,382 | 67,382 |
| 放射線治療経費 | 第7-11 | 0 | 1,974 | 1,974 |
| 未熟児診療経費 | 第7-11 | 66,605 | 73,822 | 140,427 |
| 病理解剖経費 | 第7-11 | 5,842 | 288 | 6,130 |
| 骨髄移植経費 | 第7-11 | 12,574 | 0 | 12,574 |
| 看護師養成所経費 | 第7-12 | 56,788 | 57,059 | 113,847 |
| 院内保育所運営経費 | 第7-13 | 7,524 | 13,800 | 21,324 |
| 保健衛生行政経費 | 第7-15 | 18,847 | 13,577 | 32,424 |
| 研究研修費 | 第7-16(1) | 17,702 | 11,284 | 28,986 |
| 共済費追加費用 | 第7-16(4) | 216,658 | 130,078 | 346,736 |
| 基礎年金拠出金公的負担経費 | 第12-3 | 0 | 0 | 0 |
| 児童手当経費 | 第12-4 | 26,879 | 23,914 | 50,793 |
| 収益的収支予算に係る繰入小計 | | 994,060 | 545,244 | 1,539,304 |
| 児童手当経費 | 第12-4 | 360 | 0 | 360 |
| 建設改良費 | 第7-1 | 0 | 0 | 0 |
| 企業債元金償還金 | 第7-1 | 412,791 | 406,754 | 819,545 |
| 資本的収支予算に係る繰入小計 | | 412,791 | 406,754 | 819,545 |
| 合計 | | 1,406,851 | 951,998 | 2,358,849 |

総務省通知（法で規定する繰入をより明確化し、毎年通知。一般会計が繰り出す際に地方交付税で措置）

第7 病院事業

- 1 病院の建設改良に要する経費
- 2 へき地医療の確保に要する経費
- 3 不採算地区病院の運営に要する経費
- 4 結核医療に要する経費
- 5 精神医療に要する経費
- 6 感染症医療に要する経費
- 7 リハビリテーション医療に要する経費
- 8 周産期医療に要する経費
- 9 小児医療に要する経費
- 10 救急医療の確保に要する経費
- 11 高度医療に要する経費
- 12 看護師養成所の運営に要する経費
- 13 院内保育所の運営に要する経費

14 附属診療所の運営に要する経費

- 15 保健衛生行政事務に要する経費
- 16 経営基盤強化対策に要する経費
 - (1) 医師及び看護師等の研究研修に要する経費
 - (2) 病院事業の経営研修に要する経費
(※27年度から削除)
 - (3) 保健・医療・福祉の共同研修等に要する経費
 - (4) 病院事業会計に係る共済追加費用の負担に要する経費
 - (5) 公立病院改革プランに要する経費
(※27年度から、公立病院改革の推進に要する経費)
 - (6) 医師確保対策に要する経費

第12 その他

- 2 地方公営企業職員に係る基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費
- 3 地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費

2 次期交付金の見直しについて（案）

○現行の交付金フレームは維持しながら、繰出項目・金額の精査

・期間：H28～32（5年間）

・繰出項目の追加等：【新】医師確保経費、【改】救急医療確保経費、【改】研究研修経費

（1）現行の交付金のフレームは維持。総枠（枠内）は、繰出項目・繰出金額の精査を行いながら設定。

①運営費

繰出項目の追加等

| 項 目 | 内 容 |
|----------------------------------|---|
| 【新】 医師確保経費 (総務省通知第7-16(6)) | 医師の勤務環境改善に係る費用（分べん手当、医師公舎の維持管理等）－収益 |
| 【改】 救急医療確保経費 | 救急医療施設運営費－収益 ※厚生病院についても、実態に合わせて、医療技術員の平日の時間外勤務手当・宿日直手当を積算に追加 |
| 【改】 研究研修経費 | 研究研修費×1/2－補助金 ※臨床研修医の指導経費（指導医給与等）を積算に追加 |

②医療機器（枠内）

現行の購入枠5億円を維持。

③医療機器（枠外）＋施設整備

医療機器は（枠外）は、引き続き、電子カルテ及び圏域の医療政策上必要とされるものを対象とする（1件査定）。

※原則、枠内対応